

東北町

第55回
花火大会
7月27日土
夜7時30分 打ち上げ

わかさぎ公園

7/21(日)

●10:00～おがわら湖手作りいかだレーススタート

小川原湖公園

7/27(土)

●15:00～花火招待者受付
●17:00～ステージイベント
★エルヴィス・トキ ショー他
●18:30～19:15 スポンサー企業名紹介
●19:15～花火大会開会式
●19:30～花火打ち上げ開始 ※小雨決行(悪天候の際、順延)

7/28(日)

●9:30～小川原湖宝さがし大会 1回目
●10:00～13:00 ステージイベントinおがわら湖
●12:00～しじみ貝汁試食会
●13:30～小川原湖宝さがし大会 2回目

露店まつり マリンシャトル駐車場

7/27(土)

●11:00～21:00

7/28(日)

●10:00～15:00

測ってみよう放射線

7/27(土)

●15:00～

7/28(日)

●9:00～

お菓子プレゼント

※お菓子がなくなり次第終了となります。

日本原燃(株)

国土交通省東北地方整備局

高瀬川河川事務所

7/27(土)

●11:00～17:00

パネル展

㈱青森原燃テクノロジーセンター

テクセンなつのワークショップ

7/28(日)

●9:00～15:00

お問合せ先:TEL.0176-56-4148(東北町観光協会)

【7/27(土)・28(日)のお問合せ先】

TEL.0176-58-1122(道の駅おがわら湖・総合観光案内所)

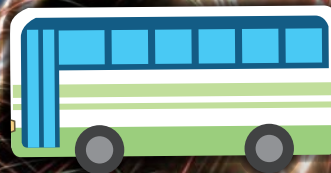
「湖水まつり」開催期間中は、来場者の安全を確保するため、会場内における「ドローン等(無人航空機)」の使用を禁止します。



2024年
7月21日日
27日土
28日日

主催/東北町・東北町観光協会
共催/東北町商工会
後援/国土交通省東北地方整備局高瀬川河川事務所・NHK青森放送局・青森放送・青森テレビ・青森朝日放送・東奥日報社・デーリー東北新聞社・小川原湖漁協

小川原湖公園
(小川原湖湖水浴場)
わかさぎ公園
(浜台キャンプ場)



青い森鉄道
利用者専用
シャトルバスあり。
詳しくは青い森鉄道HPで。

「東北町 湖水まつり」内の
エネルギーのひろば にお立ち寄りください!



エネルギーや原子力、放射線についての情報を学べるよ!



クイズや体験コーナーもあるよ!
※展示内容は変更となる場合がございます。

7月27日(土) 11時～18時までブース出展を行います。

えねるぎークイズ?

原子力発電所で使い終えた燃料(使用済燃料)を「再処理」すると、どのようなメリットがあるでしょうか。

- ①放射能レベルの高い廃棄物の量を減らすことができる
- ②放射能の有害度が減る
- ③燃料を再利用することができる
- ④上記全て

答えはチラシの裏面をご確認ください。

東北町湖水まつり 花火大会プログラム

2024

第一幕

オープニング花火
～開幕、光と音の
シンフォニー～

3号玉連発
4号玉連発
スターメイン
特大スターメイン
小型煙火

第二幕

光も心も、
ダンス・ダンス・ダンス

3号玉連発
4号玉連発
5号玉連発
スターメイン
特大スターメイン
小型煙火
水中花火

第三幕

花火アラカルト
～光の造形 10選～

5号玉～10発

1. 変化牡丹
2. 多変化牡丹
3. 時間差発光牡丹
4. 芯入変化菊
5. 八重芯変化菊
6. 三重芯変化菊
7. 茜空
8. 玉桜
9. プリズム
10. 虹色流星群

第四幕

大空にきらめく
ファンタジー

3号玉連発
4号玉連発
5号玉連発
スターメイン
中スターメイン
大スターメイン
特大スターメイン
超特大スターメイン
小型煙火
水中花火

第五幕

フィナーレ花火
～がんばれ!日本の
アスリートたち、
パリへ届け
光のエール～

3号玉連発
4号玉連発
5号玉連発
スターメイン
中スターメイン
大スターメイン
特大スターメイン
超特大スターメイン
小型煙火
水中花火

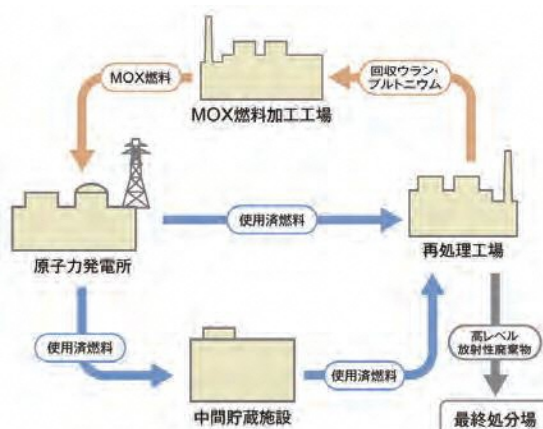


◎花火大会(27日)の交通規制(右回り一方通行開始)は午後5時からとなります。なお、指定道路以外から湖畔道路への合流はできません。
◎地図上 ■ の駐車場(A～E)は、招待車両のみの駐車となります。一般車両は地図上 ■ の無料駐車場(①～⑤)をご利用ください。
なお、無料駐車場(①～⑤)が満車の場合は、■ の東北町民文化センター等駐車場をご利用ください。17時から随時シャトルバスにて送迎します。(帰りは20時30分から随時出発)
※当日は混雑が予想されますので、時間に余裕を持ってご来場ください。



エネルギー クイズの答え

④
上記全て



使用済燃料の9割以上はリサイクルができるウランやプルトニウムです。これらを「再処理」して、もう一度原子力発電の燃料として利用します。この流れを「核燃料サイクル」と呼びます。その中心となる再処理施設は、青森県六ヶ所村にあります。

再処理をすると、再処理をせず使用済燃料をそのまま処分するのに比べ、放射能レベルの高い廃棄物の量を約4分の1に減らすことができ、放射能の有害度がウラン燃料の原料である天然ウラン並に減るまでの時間を約12分の1に短縮することができます。